

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公表番号】特表2016-509052(P2016-509052A)

【公表日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-018

【出願番号】特願2015-558600(P2015-558600)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/02	(2006.01)
A 6 1 Q	1/02	(2006.01)
A 6 1 Q	1/04	(2006.01)
A 6 1 Q	19/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/89	(2006.01)
A 6 1 K	8/73	(2006.01)
A 6 1 K	8/81	(2006.01)
A 6 1 K	8/87	(2006.01)
A 6 1 Q	1/12	(2006.01)
A 6 1 Q	1/10	(2006.01)
A 6 1 Q	1/06	(2006.01)
A 6 1 K	8/25	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/02
A 6 1 Q	1/02
A 6 1 Q	1/04
A 6 1 Q	19/00
A 6 1 K	8/89
A 6 1 K	8/73
A 6 1 K	8/81
A 6 1 K	8/87
A 6 1 Q	1/12
A 6 1 Q	1/10
A 6 1 Q	1/06
A 6 1 K	8/25

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ケラチン物質をメイクアップ及び／又はケアするための化粧料組成物であって、
 少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、
 粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相と、
 を含み、

前記相は、それらの中に巨視的に均質な混合物を形成している、前記化粧料組成物。

【請求項 2】

皮膚及び／又は唇をメイクアップ及び／又はケアするための、請求項1に記載の組成物

。

【請求項 3】

少なくとも1種の染料を含有する、請求項1又は2に記載の組成物。

【請求項 4】

少なくとも前記ゲル化された油相内に存在する、少なくとも1種の染料を含有する、請求項1～3のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 5】

合成ポリマー親水性ゲル化剤として、架橋アクリルホモポリマー又はコポリマー；会合性ポリマー；ポリアクリルアミド並びに架橋及び／又は中和2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー及びコポリマー；修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種のゲル化剤を含む、請求項1～4のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 6】

合成ポリマー親水性ゲル化剤として、架橋アクリルホモポリマー又はコポリマー；ポリアクリルアミド並びに架橋及び／又は中和2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー及びコポリマー；修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種のゲル化剤を含む、請求項1～5のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 7】

合成ポリマー親水性ゲル化剤として、少なくとも1種の2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー若しくはコポリマー、会合性ポリウレタン及び／又は架橋ポリアクリル酸ナトリウムを含む、請求項1～6のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 8】

前記親油性ゲル化剤が、変性粘土；ワックス；疎水性シリカ；デキストリンエステル；オルガノポリシロキサンエラストマー；並びにそれらの混合物から選択される、請求項1～7のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 9】

親油性ゲル化剤として、少なくとも1種のオルガノポリシロキサンエラストマー若しくはデキストリンエステル及び／又は粒状ゲル化剤を含む、請求項1～8のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 10】

親油性ゲル化剤として、疎水性シリカ、変性粘土及びワックス、並びにその混合物から選択される少なくとも1種の粒状ゲル化剤を含む、請求項1～9のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項 11】

親水性ゲル化剤／親油性ゲル化剤系として、下記：

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；

架橋ポリアクリル酸ナトリウムと組み合わせた2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸のポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマーと組み合わせた疎水性シリカ；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／デキストリンエステル及びワックス；

会合性ポリウレタン／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとの

コポリマー／極性ワックス；

会合性ポリウレタン／ワックス；

会合性ポリウレタンと組み合わせたアクリラート／ C_{10} - C_{30} -アルキルアクリラートコポリマー／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸と、会合性ポリウレタンと組み合わせたヒドロキシエチルアクリラートとのコポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリラートとのコポリマー／2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸／オルガノポリシロキサンエラストマーのオルガノポリシロキサンエラストマー-ポリマーと組み合わせた疎水性シリカ；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸のポリマー／変性粘土；

ポリアクリル酸ナトリウム製の修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；及び

ポリアクリル酸ナトリウム製の修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー／変性粘土から選択される系を含有する、請求項1～10のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項12】

前記オルガノポリシロキサンエラストマーが、ジメチコーンクロスポリマー、ジメチコーン(及び)ジメチコーンクロスポリマー、ビニルジメチコーンクロスポリマー、ジメチコーン／ビニルジメチコーンクロスポリマー並びにジメチコーンクロスポリマー-3から選択される、請求項1～11のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項13】

前記水相及び油相を、95/5～5/95の水相／油相質量比で含有する、請求項1～12のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項14】

前記水相及び油相を、60/40～70/30の水相／油相質量比で含有する、請求項1～13のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項15】

ファンデーション、フェイスパウダー、アイシャドー、リップスティック、マスカラ及び／又はケア組成物の形態である、請求項1～14のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項16】

固体粒子をさらに含む、請求項1～15のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項17】

顔料及び／又はフィラーから選択される固体粒子をさらに含む、請求項1～16のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項18】

前記組成物の総質量に対して0.01質量%～25質量%の固体粒子を含む、請求項16又は17に記載の組成物。

【請求項19】

揮発性及び／又は不揮発性シリコーン油をさらに含む、請求項1～18のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項20】

モイスチャライザー、好ましくはグリセロールをさらに含む、請求項1～19のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項21】

セラチン物質をメイクアップ及び／又はケアするための化粧品組成物の調製方法であって、下記：

請求項1及び5～7に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相；及び

—請求項1、8、9及び12に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、

半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相、
を、巨視的に均質な混合物を得るのに適した条件下で混合する少なくとも1つの工程を含む、方法。

【請求項 2 2】

少なくとも3つ又はさらに多くのゲル化相を混合する工程を含む、請求項21に記載の方法。

【請求項 2 3】

前記混合工程を室温で行なう、請求項21又は22に記載の方法。

【請求項 2 4】

セラチン物質のメイクアップ及び／又はケア用の化粧品キットであって、別々の容器に、請求項1及び5～7に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、請求項1、8、9及び12に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とを含み、かつそれらの即時混合物を使用するための説明書を含む、化粧品キット。

【請求項 2 5】

セラチン物質のメイクアップ及び／又はケア用の装置であって、少なくとも下記：

請求項1及び5～7に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された水相と、請求項1、8、9及び12に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにその混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とをそれぞれ含有する2つの別々の容器；

混合すべき前記相を導入できるように形成された開口部を含む、前記容器を混合するための別のチャンバー；及び

前記2つの相の巨視的に均質な混合物を分配するための手段、
を含む、装置。

【請求項 2 6】

セラチン物質をメイクアップ及び／又はケアするための化粧方法であって、前記セラチン物質に請求項1～20のいずれか1項に記載の組成物を適用することにある、少なくとも1つの工程を含む、方法。

【請求項 2 7】

セラチン物質をメイクアップ及び／又はケアするための化粧方法であって、少なくとも前記物質への巨視的に均質な組成物の適用を含み、前記巨視的に均質な組成物が、前記セラチン物質への適用前又は適用時に、請求項1及び5～7に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、請求項1、8、9及び12に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにその混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とを即時混合することによって得られる、前記方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 5 9】

得られた頬紅は非常に爽やかであり、皮膚に適用しやすい。結果はなめらかであり、非常にナチュラルに見える。皮膚の仕上がりはマットである。

本発明の好ましい態様は、下記の通りである。

〔1〕セラチン物質、特に皮膚及び／又は唇をメイクアップ及び／又はケアするための化粧料組成物であって、

少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、
粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相と、
を含み、

前記相は、それらの中に巨視的に均質な混合物を形成している、前記化粧品組成物。

〔2〕好ましくは少なくとも前記ゲル化された油相内に存在する、少なくとも1種の染料を含有する、前記〔1〕に記載の組成物。

〔3〕合成ポリマー親水性ゲル化剤として、架橋アクリルホモポリマー又はコポリマー；会合性ポリマー、特にポリウレタン型の会合性ポリマー；ポリアクリルアミド並びに架橋及び／又は中和2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー及びコポリマー；修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種のゲル化剤を含む、前記〔1〕又は〔2〕に記載の組成物。

〔4〕合成ポリマー親水性ゲル化剤として、架橋アクリルホモポリマー又はコポリマー；ポリアクリルアミド並びに架橋及び／又は中和2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー及びコポリマー；修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種のゲル化剤を含む、前記〔1〕～〔3〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔5〕合成ポリマー親水性ゲル化剤として、少なくとも1種の2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸ポリマー若しくはコポリマー、会合性ポリウレタン及び／又は架橋ポリアクリル酸ナトリウムを含む、前記〔1〕～〔4〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔6〕前記親油性ゲル化剤が、変性粘土、特にベントナイト、好ましくはヘクトライト；ワックス、特に極性ワックス（特にエステルワックス、好ましくはカンデリラワックスを含む）；疎水性シリカ、特に疎水性シリカエアロゲル、好ましくはシリル化シリカ；デキストリンエステル、好ましくはパルミチン酸デキストリン、オルガノポリシロキサンエラストマー、並びにそれらの混合物から選択される、前記〔1〕～〔5〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔7〕親油性ゲル化剤として、少なくとも1種のオルガノポリシロキサンエラストマー若しくはデキストリンエステル及び／又は、特に疎水性シリカ、変性粘土及びワックス、並びにその混合物から選択される粒状ゲル化剤を含む、前記〔1〕～〔6〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔8〕親水性ゲル化剤／親油性ゲル化剤系として、下記：

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；

架橋ポリアクリル酸ナトリウムと組み合わせた2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸のポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマーと組み合わせた疎水性シリカ；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／デキストリンエステル及びワックス；

会合性ポリウレタン／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／極性ワックス；

会合性ポリウレタン／ワックス；

会合性ポリウレタンと組み合わせたアクリレート／C₁₀-C₃₀-アルキルアクリレートコポリマー／変性粘土；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸と、会合性ポリウレタンと組み合わせたヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸とヒドロキシエチルアクリレートとのコポリマー／2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸／オルガノポリシロキサンエラストマーのオルガノポリシロキサンエラストマー-ポリマーと組み合わせた疎水性シリカ；

2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸のポリマー／変性粘土；

ポリアクリル酸ナトリウム製の修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー／オルガノポリシロキサンエラストマー；及び

ポリアクリル酸ナトリウム製の修飾又は非修飾カルボキシビニルポリマー／変性粘土から選択される系を含有する、前記〔1〕～〔7〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔9〕前記オルガノポリシロキサンエラストマーが、ジメチコーンクロスポリマー、ジメチコーン(及び)ジメチコーンクロスポリマー、ビニルジメチコーンクロスポリマー、ジメチコーン／ビニルジメチコーンクロスポリマー並びにジメチコーンクロスポリマー-3から選択される、前記〔6〕～〔8〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔10〕前記水相及び油相を、95/5～5/95、好ましくは30/70～80/20、特に60/40～80/20の範囲、好ましくは60/40～70/30の範囲、さらに好ましくは60/40又は70/30の水相／油相質量比で含有する、前記〔1〕～〔9〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔11〕ファンデーション、フェイスパウダー、アイシャドー、リップスティック、マスカラ及び／又はケア組成物の形態である、前記〔1〕～〔10〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔12〕固体粒子、例えば顔料及び／又はフィラーをさらに含む、前記〔1〕～〔11〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔13〕前記組成物の総質量に対して0.01質量%～25質量%、特に0.1質量%～25質量%、特に1質量%～20質量%、好ましくは5質量%～15質量%の固体粒子を含む、前記〔1〕～〔12〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔14〕揮発性及び／又は不揮発性シリコン油をさらに含む、前記〔1〕～〔13〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔15〕モイスチャライザー、好ましくはグリセロールをさらに含む、前記〔1〕～〔14〕のいずれか1項に記載の組成物。

〔16〕ケラチン物質、特に皮膚及び／又は唇をメイクアップ及び／又はケアするための化粧品組成物の調製方法であって、下記：

前記〔1〕及び〔3〕～〔5〕に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相；及び

－前記〔1〕、〔6〕、〔7〕及び〔9〕に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相、を、巨視的に均質な混合物を得るのに適した条件下で混合する少なくとも1つの工程を含む、方法。

〔17〕少なくとも3つ又はさらに多くのゲル化相を混合する工程を含む、前記〔16〕に記載の方法。

〔18〕前記混合工程を室温で行なう、前記〔16〕又は〔17〕に記載の方法。

〔19〕ケラチン物質、特に皮膚及び／又は唇のメイクアップ及び／又はケア用の化粧品キットであって、別々の容器に、前記〔1〕及び〔3〕～〔5〕に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、前記〔1〕、〔6〕、〔7〕及び〔9〕に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにそれらの混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とを含み、かつそれらの即時混合物を使用するための説明書を含む、化粧品キット。

〔20〕ケラチン物質、特に皮膚及び／又は唇のメイクアップ及び／又はケア用の装置であって、少なくとも下記：

前記〔1〕及び〔3〕～〔5〕に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲ

ル化された水相と、前記〔1〕、〔6〕、〔7〕及び〔9〕に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにその混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とをそれぞれ含有する2つの別々の容器；

混合すべき前記相を導入できるように形成された開口部を含む、前記容器を混合するための別のチャンバー；及び

前記2つの相の巨視的に均質な混合物を分配するための手段、を含む、装置。

〔21〕ケラチン物質、特に皮膚及び／又は唇をメイクアップ及び／又はケアするための化粧方法であって、前記ケラチン物質に前記〔1〕～〔15〕のいずれか1項に記載の組成物を適用することにある、少なくとも1つの工程を含む、方法。

〔22〕ケラチン物質、特に皮膚及び／又は唇をメイクアップ及び／又はケアするための化粧方法であって、少なくとも前記物質への組成物の適用を含み、前記組成物が、特に、前記ケラチン物質への適用前又は適用時に、前記〔1〕及び〔3〕～〔5〕に記載の少なくとも1種の合成ポリマー親水性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの水相と、前記〔1〕、〔6〕、〔7〕及び〔9〕に記載の粒状ゲル化剤、オルガノポリシロキサンエラストマー、半結晶性ポリマー及びデキストリンエステル、並びにその混合物から選択される少なくとも1種の親油性ゲル化剤でゲル化された少なくとも1つの油相とを即時混合することによって得られる巨視的に均質な組成物である、前記方法。